

## 受験申込書記入上の注意

記載事項に不正がある、又は重大な記載誤りがあると採用・任用に影響する場合がありますので、注意して正確に記載してください。

### 1 生年月日

「満年齢」…年齢は、令和2年4月1日現在の満年齢で記入してください。

### 2 連絡先

「TEL」…書類の確認のため電話をすることがありますので、必ず記入してください。

「自治会名」…福知山市内の方は、「天田〇〇番地」「篠尾〇〇番地」など住民票の住所では郵便物が届かない場合がありますので、自治会名を記入してください。

### 3 上記以外の連絡先

書類の確認等のため連絡をすることがありますので、他に連絡できるところ（帰省先、実家など）があれば記入してください。

「自治会名」…上記2と同じ。

### 4 受験票の送付先

送付を希望するほうに〇印をつけてください。

### 5 試験区分

一般事務職であることを確認してください。

### 6 学歴

最終学歴から中学まで順次記入し、予備校・専門学校も記入してください。

「学校区分」…「大、短、高、中、他」は、それぞれ「大学（大学院含む）、短大、高校、中学校、その他」となっています。該当する学校の区分に〇印をつけてください。

〔例〕

- 専修学校（専門課程）を修了し、専門士の称号を取得された場合は、短大に〇印。  
高度専門士を取得された場合は、大学に〇印。

- 高等専門学校（高専）の場合は、短大に○印。
- 予備校の場合は、その他に○印。
- 職業訓練校などで教育課程に含まれない学校の場合は、その他に○印。

※上記は、「見込み（修了見込み、取得見込みなど）」の場合を含む。

〔参考〕

- 学歴区分は、例えば「卒業生は、人事院規則上「短大卒」の資格を有する者に準じて取り扱われます」となっている学校については、短大に○印をつけます。
- 短期大学の専攻科(2年)を卒業した場合で、「学士の学位が授与され、大学院修士課程に進学できる」となっている場合は、大学に○印をつけます。
- 大学を中退・中退予定、又は現在3年次在学中などで、「大学に2年以上在学し、62単位以上取得（見込を含む）」の場合は、区分は短大に○印をつけてください。

※上記のような事例を参考に判断しますが、確定が難しい場合や不明な場合は学校に確認いただくか、福知山市役所市長公室職員課人事給与係まで御相談ください。

「修学区分」…該当の事項に○印をつけてください。中退の場合は、いつ中退したかがわかるように、例えば3年次の場合は、3年中退というように記載してください。

「学歴備考」…学歴に関して説明が必要な方に再度記載していただく欄です。

- 前記「学歴区分」で説明のとおり、「高度専門士」、「大学2年以上在学62単位以上修得(見込)」に該当の方はそれぞれの項目に○印をつけてください。
- その他参考になる事項があれば、「他（           ）」のかっこ内に記入してください（大学3年在学中など）。
- 「大学2年以上在学 62単位以上修得（見込）」の方で「大学3年在学中」の方は、当該項目と「他」の項目の両方に○印をつけてください。